

気っ風のいい情報を発信

# KITA ISHIKARI PUBLICATION

4

APRIL

2018 No.228



雪剤散布

【当別町ビトエ】

 JA北いしかり | 広報誌

<http://www.ja-kitaishikari.or.jp>





生産販売部  
部長 青山 雅之

陽春の候、組合員の皆様におかれましては、益々、ご健勝の事と大慶に存じます。

この度、3月31日をもちまして永年お世話になりました北石狩農業協同組合を定年退職させていただきました。

昭和51年4月に旧西当別農業協同組合に奉職いたしましたから42年の長きに亘り勤務させていただきました無事に退職の日を迎える事が出来ましたのも組合員、役員皆様方の温かなご厚情の賜物と心より感謝し、お礼を申し上げます。

今後は、皆様から賜りましたご厚情、教訓を忘れる事無く今後の人生を歩んで参りたいと思っております。

最後になります、農業・農協を取り巻く情勢は依然と厳しい状況にあると存じますので、組合員、役員が一体となりこの難局を乗り越えて頂く事を切に願いますと共にJA北いしかりの益々のご発展と皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。退職のご挨拶とさせていただきます。



金融共済部  
部長 荒関 淳一

陽春の候、組合員皆様におかれましては、益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

この度、3月末日をもちまして、永年お世話になりました北石狩農業協同組合を定年退職させて頂きました。

昭和51年4月に旧当別町農協に奉職以来42年の永きに亘り勤務させて頂き、無事退職の日を迎える事が出来ましたのも、組合員、役員皆様方のご指導とご厚情の賜物と心より感謝とお礼を申し上げます。

今後は、皆様から賜りました数多くのご教示とご厚情を胸に秘め、今後の人生を家族と共に歩んで参りたいと思っております。

国際貿易交渉をめぐる農業情勢、農協規制改革に対処すべきJA自己改革等迫りくる荒波は過去に例を見ないものとなっておりますが、組合員皆様方が農協に結集し、役員と共に一致団結する事によってこの難局を乗り越えていけるものと確信しております。

最後になります、北石狩農業協同組合の益々のご発展と皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます、退職のご挨拶とさせていただきます。長い間本当に有難うございました。



金融共済部 共済課  
調査役 藤田 哲男

春爛の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

紙面上をお借りしまして退職のご挨拶を申し上げます。

この度、3月31日をもちまして永年お世話になりました北石狩農業協同組合を定年退職させて頂きました。

昭和52年4月に旧当別町農協に奉職させて頂きまして以来、41年の長きに亘り組合員の皆様方をはじめ、歴代の常勤役員・職員の皆様には多大なご支援を頂き、無事退職の日を迎えることが出来ましたことを心より感謝とお礼を申し上げます。

今後は、皆様より賜りました数多くのご厚情・教訓を忘れることなく人生の糧として、臨時職員で頑張って行く所存です。

現状の農業を取り巻く情勢は、TPP等関連・農協改革等、厳しい状況下ではあります、組合員・役員が一体となつてこの難局に立ち向かって乗り越えてくれるものと信じております。

最後になります、本組合の益々の発展と皆様方の一層のご活躍、ご健勝を心よりご祈念申し上げます退職のご挨拶とさせていただきます。



購買部 生産資材課  
調査役 菅原 広行

春暖の候、組合員並びに家族様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、私こと3月末をもちまして永年お世話になりました北石狩農業協同組合を退職させていただきました。

昭和61年4月に、旧当別町農業協同組合入組以来32年に亘り勤務し、無事退職の日を迎えることが出来ましたのも、組合員並びに役員の方々の温かなご厚情の賜物と心より感謝とお礼を申し上げます。

今後は皆様から賜りました数多くのご教訓とご厚情を大切に、今後の人生を家族と共に歩んで参りたいと思っております。

農業を取り巻く情勢は厳しい状況下ではありますが、組合員・役員が一体となり、この難局を乗り越えていただくことを切に願いますと共に、北石狩農業協同組合の益々のご発展と皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます退職のご挨拶とさせていただきます。





厚田支所 浜益事業所  
調査役 武部 直幸

陽春の候、組合員の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。  
この度、平成30年3月31日をもってまして長年お世話になりました北石狩農業協同組合を定年退職させて頂きました。

平成8年7月に旧浜益村農協に奉職以来22年にわたり勤務させて頂き、無事退職の日を迎えることが出来ましたのも、組合員・役員皆様方のご厚情の賜物と心より感謝と御礼を申し上げます。

今後は皆様より賜りました数多くのご教訓を忘れる事無く、今後の人生を家族と共に歩んで参りたいと思います。

農業を取り巻く情勢は厳しいものがありますが、組合員・役員が一体となりこの難局を乗り切って頂くことを切に願います。

最後になりましたが、北石狩農業協同組合の益々のご発展と皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げ退職の挨拶とさせて頂きます。



厚田支所 販売購買課  
調査役 志茂山 茂

春暖の候、組合員の皆様には、益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

この度、私こと3月末をもちまして永年お世話になりました北石狩農業協同組合を定年退職させて頂きました。

昭和51年4月に、旧当別町農協奉職以来、42年の長きにわたり勤務させて頂き、無事退職の日を迎えることが出来ましたのも、組合員、役員皆様方の温かなご厚情の賜物と心より感謝と御礼を申し上げます。

今後は、皆様から賜りました数多くのご教訓を忘れる事無く、今後の人生を家族と共に歩んで参りたいと思います。

農業を取り巻く情勢は厳しいものがありますが、組合員、役員が一体となつて、この難局を乗り切って頂く事を切に願います。最後になりましたが、北石狩農業協同組合の益々の発展と皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げ、退職のご挨拶とさせて頂きます。

## JA北いしかり トピックス

### 融雪剤散布始まる

3月上旬から中旬にかけて各地区において、融雪剤散布が開始されました。

西当別地区では、組合員と職員による融雪剤散布を3月7日～9日に行いました。

今年の積雪量は、昨年と比較するとかなり多く、散布面積は昨年より1.5倍の163haとなりました。

圃場別に防散融雪タンカル、ニューアッシュ、粒状ケイカルを散布し、春作業へ向けた準備を整えていました。



融雪剤散布の様子

### 地区別懇談会開催

3月12日から16日までの4日間、各地域(9会場)において地区別懇談会を開催し、平成29年度事業実績、平成30年度事業計画等について報告を行いました。

懇談会では、JA事業に関する多数のご意見、ご要望を頂き、誠にありがとうございました。

ご意見・ご要望につきまして、回答と併せて13ページより記載しております。



地区別懇談会の様子



## 青年部第19回定期総会

平成30年度青年部本部役員



石田祥吾新部長と新役員

3月20日、青年部第19回定期総会が本所大ホールで開催されました。

議事に入るにあたり、西当別ブロックの森本篤史さんが議長に選出され、活発な質疑の中で、議案は原案通りに可決されました。

また、任期満了にあたって役員改選が行われ、西当別ブロックの石田祥吾さんが部長に選出されました。

尚、新役員体制は下記の通りとなっております。

役職	氏名	所属
部長	石田 祥吾	西当別
副部長	竹田 伸也 近藤 宏和	当別 西当別
理事	伊東 憲之 伊藤 博規	当別 西当別
監事	戸来 興貴 岡野 貴宏	当別 西当別

## 女性部第19回通常総代会

平成30年度女性部本部役員



再任された久慈部長と新役員

女性部第19回総代会が3月16日に、本所大ホールで開催されました。

議長として、当別ブロックから安房久美子さん、浜益ブロックから袴田圭子さんが選出され、議案は第1号から第4号まで原案通り可決されました。事業計画では、食と農に関する取り組みや仲間づくり活動を実施する事などを確認していただきました。

また、役員改選では久慈貞子部長が再任され、新役員体制は下記の通りとなっております。

役職	氏名	所属
部長	久慈 貞子	浜益
副部長 (兼会計)	重原由美子	当別
副部長	吉尾美恵子 伊藤百合子	西当別 厚田
理事	棚村 聖子 石田美佐江 伊豆原千鶴子	当別 西当別 厚田
監事	庵 裕美 宮川恵利子	当別 厚田





記念撮影

3月9日、北石狩農協女性部当別ブロック東亜支部の創立70周年記念式典が、当別町田西会館で行われました。部員など42名が参加し、和やかな雰囲気の中、式典と祝賀会が行われました。

式典の中では、歴代支部長へ感謝状の贈呈も行われ、安房久美子支部長より第28代から第40代までの歴代支部長へ表彰状が手渡されました。

創立70周年記念式典  
北石狩農協女性部当別ブロック東亜支部



海外研修報告を行う 森本篤史さん

3月20日、平成29年度JA石青協道外視察研修報告会、「第44回JA北海道青年部海外農業視察研修報告会」が本所大ホールで行われました。

海外研修には、当青年部より4名が参加し、代表として伊藤博規さんが報告をしました。

海外研修には、西当別ブロックの森本篤史さんがオーストラリアへの7日間の研修に参加しており、日本との農業・文化の違い等について報告を行いました。

青年部視察研修報告会



PR即売会の様子

3月12日、当別花卉生産組合は、札幌駅前通地下歩行空間にて、チューリップのPR即売会を行いました。

7回目を迎えた今回のPR即売会は、1本100円にて25品種、4,500本を販売し、お客さんとの会話やオリジナルボードの掲示により、「当別の花」をPRしました。

同会場でのPR即売会は、4月に第2回目を予定しており、PR活動を積極的に行う予定です。

チューリップPR即売会  
札幌駅前通地下歩行空間

もうすぐ5周年！

レンジでかんたん！  
ラーメン

レンジでかんたん！ラーメンは、今年6月で5周年を迎えます。「鶏だし醤油味」は販売開始当初からの人気商品です。是非ご賞味下さい。



1袋  
210円  
(税込)

「北欧の風道の駅とうべつ」、「ふれあい倉庫」、「つじの蔵」にて販売しております。



# 現場から！

主任技師  
大居 正一



## 平成30年度に特に注意を要する病害虫

北海道病害虫防除所、道総研農業試験場で実施した病害虫発生予察事業、並びに試験研究の結果からの平成30年度に特に注意すべき病害虫について記載します。

平成29年は6月に記録的な多雨があり、低温・寡照で経過、7月には記録的な高温があり、あぶらな科野菜におけるコナガの密度が上昇した。また、一方で7月の降水量が少なかったため、てんさいの褐斑病などは多発にはいたらなかった。近年問題となっている秋まき小麦のなまぐさ黒穂病は29年度も道内の広域にわたって発生した。

### 1.平成29年の病害虫の発生状況

主要病害虫の多発したのものはブロッコリーのコナガ、りんごの黒星病、やや多発となったものは水稻の紋枯病、ヒメトビウンカ、秋まき小麦の雪腐病、春まき小麦(初冬まき)の赤かび病、小豆の灰色かび病、ばれいしょの軟腐病、黒あし病がやや多発した。

表1 平成29年度、全道で平年に比べ多発、やや多発した病害虫

水	稲	紋枯病・ヒメトビウンカ
秋	まき小麦	雪腐病
春	まき小麦(初冬まき小麦)	赤かび病
小	豆	灰色かび病
ば	れいしょ	軟腐病・黒あし病
ブ	ロッコリー	コナガ
り	んご	黒星病・斑点落葉病・腐乱病

※下線は多発生となった病害虫を示す。

### 2.平成30年度に特に注意を要する病害虫

#### (1)てんさい褐斑病

てんさいの褐斑病においては、平成29年DMI剤に対する耐性菌の出現、およびカスガマイシン剤に対する耐性菌が広く道内で発生、本病に対する防除では特に注意する必要がある。

薬剤散布を行う際には、DMI剤およびカスガマイシン剤(いずれも混合剤を含む)の使用回数を可能な限り低減する。対応としてマンゼブ剤や銅剤を基幹薬剤にする。また、地域の発生予察により初発直後までに防除を開始する。

本病の発生を抑えるためには耕種的防除を積極的に取り入れる。伝染源を高めないために連作を回避し、本病に対する抵抗性ある品種を作付する。



てんさい褐斑病多発症状



## (2)あぶらな科野菜のコナガ

あぶらな科野菜のコナガは、道内においては平成26年にシアナミド系薬剤に対する抵抗性遺伝子を保持した個体が確認され、平成28年には生産現場で抵抗性遺伝子の保持割合の上昇が確認されている。

<注意事項>

- ①シアナミド系剤(例プレバゾンFL)を含め同一系統薬剤の連用は避ける。
- ②本系統剤による防除を実施した後、効果の確認に努め、防除効果が低いと判断された場合は、他系統薬剤による追加防除の実施を検討する。
- ③灌注剤、茎葉散布剤としての使用時に、所定の希釈倍数、処理量を厳守することが大切である。



コナガの成虫



コナガの幼虫による食害

## 3.平成29年に新たに発生を認めた病害虫

### (1)えんどうの萎凋病(新発生)

本病は、下葉から黄化する症状が発生し、り病株の維管束には褐変症状が見られる。土壌および種子伝染するため、汚染土壌の移動防止と健全種子の使用が重要。



えんどうの萎凋病

### (2)ねぎの白絹病(新発生)

ねぎの外葉が枯死する症状が発生し、土壌表面には白色の菌糸と直径約1mmの淡褐色の菌核が認められた。病原菌は多犯性で多くの作物白絹病を引き起こすため注意する。



ねぎの白絹病

### (3)花ゆりの株腐れ病(新発生)

平成24年に、由仁町において萌芽期の花ゆり(シーラ)に生育異常が発生、発病株では、萌芽遅延及び葉・茎・球根に水浸状の褐色病斑を形成、罹病部からは単一の糸状菌が分離されている。発生予防等、防止対策については今後検討される見込み。

本病は高知県、山形県で発生が報告されているが、道内では未報告。



花ゆりの株腐れ病

### (4)にんじんの黒色根腐病(新発生)

平成28年4月、北斗市の越冬にんじんで葉柄基部と根の上部(葉柄基部の周辺)が黒変・腐敗する症状が発生、腐敗は根の上部数mmのみで内部は腐敗しなかった。本病は1980年代に青森県の越冬にんじんに大きな被害をもたらした病害として報告されている。



にんじんの黒色根腐病



# JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々  
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的  
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ  
トをご覧ください。

## JA北海道中央会

2月に、児童養護施設との調理  
実習体験「おとなの食育」を開催しました。  
興正こども家庭支援センターと共催し今回で  
5回目。

高校卒業後一人暮らしをしても規則正しい  
食生活を送ってほしいという趣旨で実施して  
います。前半は札幌消費者協会 札幌ポトフの  
会の吉田講師より、身体  
に必要な栄養素や食品選  
びの考え方を学び、後半  
は料理教室を開催。参加  
児童は「調理方法など、  
わからないことをすべて  
とても良い機会だっ  
た。」と感謝の気持ちを  
話してくれました。



## JA北海道信連

JAバンクを広く知ってもら  
うと、3月の札幌ドームでのファイターズの  
試合にブースを出展しました。

当日は、春のキャンペーンへ応募された方  
にちよリグッズを、JAバンクのアンケ  
ーに回答された方に試合  
の観戦チケットを抽選で  
贈呈する等、JAバンク  
のPRに取り組みました。  
今後、様々なスポー  
ツとの連携・支援等を通  
じて、JAバンクのファ  
ンづくりに向けて取組ん  
で参ります。



## ホクレン

社会・地域貢献活動「シーズプロ  
ジェクト」の一環として、興正こ  
ども家庭支援センターとの共  
催で、児童養護施設などを単  
立つ高校生たちを対象に「お  
となの食育」もつと牛乳を飲  
もう！マナー講座」をホテル  
オークラ札幌で開催しまし  
た。北海道の酪農、牛乳・乳製品についてや、ナイ  
フやフォークの使い方など基本的なマナーを学び  
ました。（この取り組みは、2014年から継続  
して実施しており、今年で5回目になります。）



## JA共済連北海道

数多く実施している地域貢献活

動を広く知ってもらえるよう、ロゴマークを  
制作しました。ロゴマークに描かれた日本地  
図とそこから生える新芽には、全国各地の活  
動が地域に根付くようにという想いが込めら  
れ、手を取り合いながら歩く「貢献」の文字  
は地域の皆さまとJA共済が支え合う姿をイ  
メージしていま  
す。JA共済が展  
開する地域貢献活  
動はWEBサイ  
ト「ちいきのきず  
な」で紹介して  
お  
ります。



## JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様  
の生命と健康を守るため、本会事業の積極  
な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌  
「すまいる」を発行しております。年3回発  
行しており、様々な医療・健康情報を発信し  
ております。  
ホームページにもバックナンバーを掲載し  
ておりますので、是非ご覧ください。





# 平成30年度 農業機械基準利用料金表

北石狩農業協同組合  
(単位:円)

工 種	機 械 名	作業委託	作業機のみ	備 考	
耕 起・碎 土	ロータリー耕	普通土	3,000	1,000	10a当り
		粘質土	3,500	1,000	//
	プラウ耕	普通土	3,000	450	10a当り2連
		粘質土	3,300	450	//
心 土 破 碎	アッパーロータリ	3,500	1,500	//	
	サブソイラー	3,500	500	時間当り1連	
	//	3,500	800	// 2連	
	クローラトラクター	120HP以下	6,000	3,000	//
	//	121HP以上	7,500	4,500	//
注) 圃場の大、小及び土地条件が異なる場合別途協議					
代 田 播 植	モーター	3,000	1,500	10a当り	
	6条植	3,500	3,000	//	
	6条植・側条付	4,400	3,800	//	
	8条植	4,000	3,500	//	
	8条植・側条付	4,800	4,200	//	
刈 取 り	コンバイン	小麦	5,200	4,300	//
		米	9,200	7,000	//
		大豆	6,500	//	//
	モーター	4,000	1,500	時間当り	
注) 倒伏割合、圃場の大、小及び土地条件が特に異なる場合別途協議 (コンバイン・モーター)					
乾 燥 調 製	乾燥	米	600	1俵当り	
	乾燥、初摺、調製	米	1,200	//	
	乾燥、調製	大、小豆	1,350	//	
	乾燥	麦	600	//	
	乾燥、調製	麦	1,100	//	
播 種 機	グレンドリル	麦	1,200	900	10a当り
	プランター	豆類・ビート	1,800	500	//
	//	馬鈴薯	3,000	1,200	//
	//	ビート(移植)	7,000	//	//
鎮 圧 機 散 布 機	K型ローラ		500	200	//
	ブロードキャスター		2,500	1,000	時間当り
	ライムソアー		2,500	1,000	//
	スプレイヤー		700	400	10a当り
収 穫 機	マニアスプレッター		3,500	2,000	//
	ハーベスター	ビート	7,000	//	//
	1条刈	大豆	3,500	1,500	//
	2条刈	大豆	4,000	2,000	//
汚 粒 脱 穀	大豆クリーナー	大豆	1,200	//	1俵当り
	コンバイン	大、小豆	3,000	//	10a当り
	ビーンスレッシュャー	大、小豆	3,200	1,500	//
注) 圃場の大、小及び土地条件が異なる場合別途協議					
そ の 他	サイドレーキ	4リール	2,700	1,000	時間当り
	テッターレーキ		2,700	1,000	//
	ヘイ・ベアラ	ヒモ付	100	//	1個当り
	ロール・ベアラ	直径1.2m	1,000	//	//ネットマキ
	//	直径1.5m	1,500	//	//ネットマキ
	//	直径1.7m	2,000	//	//ネットマキ
	ストロチョッパー	米・麦	1,500	900	10a当り
	カルチベータ		1,000	500	//
	カルチローター		1,500	500	//
	トラクターのみ	50HP以下	3,500	2,000	時間当り
	//	51HP以上	4,000	2,500	//
	//	100HP以上	5,000	3,500	//
ポテトテガー	トラクターセット		1,000	//	
スノーブローア		4,000	1,500	//	
スノーモービル	融雪剤	280	//	1袋当り	
レーザレベラー		14,000	10,000	時間当り	
暗 渠 堀 削	トレンチャー	普通土	70	//	1m当り
	//	粘質土	100	//	//
水 稻 苗	無材暗渠	泥炭土	90	//	//
	中苗(補植用)		300	//	1箱当り

- ☆ 委託料金割等については圃場状況等で協議すること。
- ☆ オペレーター付作業委託料金には燃料油代を含んでおります。
- ☆ 機械のみ賃貸料金には燃料油代は含んでおりません。
- ☆ 乾燥調整料には運賃は含んでおりません。
- 注) 上記の利用料金を参考とし、各地区の実態に合わせて料金は協議して下さい。



# ちよんでも掲示板

■また春と出会えますね。いつもの年と同じく野菜の種を植えています。農家はこれからが始まりです。どうか無事に収穫の時を迎えられますように！！  
(ペンネーム 普通のおばあさん)

■2月と3月初期、雪と風であれました。気温も下がりストーブの温度を上げて、すぐそばで座っていました。そして今日(3月11日)は天気良く暖かくて体がついていけないようです。  
(ペンネーム パパさん)

■3月に病院に行く予約日を勘違いしていて、前の日に見て違おうと思ひびっくり。明日は行く日だと思ひ、早く起きて用意しないといけないと思ひ前の夜に用意して予約票を見て違おうと思ひびっくりした。思ひ込みがすごかった。  
(ペンネーム ポチさん)

■3月1日・2日と天気であれて外に出られない日でした。ポストに行って新聞を取りに行っただけで後は窓から外を見てすごいなあと思ひ見ていた。外で仕事の人達は大変だと思ひました。  
(ペンネーム 足さん)

■「春に3日の晴れなし」と言われますように、この3月は天候の変化が激しいですね。道路もデコボコ、ツルツル、それでも体力維持の為、悪天候でない限り、有酸素運動のウォーキングを継続しております。  
(当別町 岩田 美智子さん)

■たまたま広報誌を見たらパズルが出ていたので頭の体操にいいなと思ひ解いてみました。ボケ防止の為になるかな？  
(当別町 田中 ヨシ子さん)

■今年は雪が多いですね。早く野菜、花の苗でもいじりたいですね。  
(ペンネーム ミセスパーバさん)

■クリスマス暴風雪、立春暴風雪、おひなさま前の暴風雪に雨が…春は早くなるの？異常で

すよね！お見舞い申し上げます。そうそう！節句で(3月3日のおひな様)ばあばは、マゴが喜ぶと思ひて好きそうな(?)ご飯を作っていました。「いただきま〜す♡」で、ひなあられがマゴの一番のご馳走でした。お手軽な料理でした…。  
(ペンネーム オーカミさん)

■陽差しもやわらかく春もすぐそこまで。今年も野菜作りががんばろうっ。  
(ペンネーム 案山子さん)

■寒さが続きますが目の前には春が見えて気持ち春です。  
(ペンネーム さくらさん)

■春の訪れを感じます。雪がわずかながら溶け、ポットの野菜が大きく生育して来ました。春ですね♪  
(ペンネーム 小梅さん)

■去年は雪が少なくて良かったのですが、今年は倍以上の雪でスコップでの雪投げも体にこたえます。今月中にはハウスにビニールかけたいのですが、問題は風です。毎日風が強くてビニールかけに苦労しています。  
(石狩市 永澤 節子さん)

■うちの庭に小鳥が3ヶ月ぶりにえさを求めて本日きました。窓の近くまで来てくれてうれしくて、声かけど聞いてくれませんでしたよ。でもとってもカワイかったよ！  
(当別町 佐々木 ミヨ子さん)

■前回の私書いたものが誌面にのって嬉しかったです。少しずつですが雪が減ってきましたね。ふきのとうやクロッカスが1日でも早く見られるのを楽しみにしています。  
(ペンネーム ガガさん)

■4/6花見予定を3/24に変更したら、3/21は寒くて雪でした。どうなっているんだい、この天気は？  
(神奈川県 藤井 淑江さん)

■テニスの大坂なおみさん、将棋の藤井聡太君、どちらもすご

いなと思う。2人はどこまで勝ち続けるのか、とても楽しみです。  
(当別町 阿部 準子さん)

■1ヶ月前までは玄関をあけると白一色でしたが、今は舗装道路が現れ田畑には融雪剤がまかれ家の中では、自家用野菜の苗が芽を出して早くビニールハウスに入れてくれと言っているような気がします。そろそろハウスの鉄骨を立てようかなと思います。  
(ペンネーム マ姉さん)

■3月はなにかと忙しい、融雪剤ふったり、野菜もまいたり剪定等もあるし、今まで吹雪等心配だったのが急に天気になり、旅行等も行きたいし、総会等もあり本当に忙しくなりました。  
(当別町 菊池 サカエさん)

■楽しく拝見しています。  
(ペンネーム がっちゃんさん)

■広報誌「北いしかり」は、いろんな情報を入手できるので、素晴らしいです。クロスワードパズル面白いです。これから続けて下さい。  
(ペンネーム グランダーソンさん)

■花き類がきれいで魅力的だと思ひました。  
(ペンネーム ひなたさん)

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。

## 人事異動のお知らせ

<退職者>  
西当別支所 管理金融課  
高橋 千晶  
(2月28日)  
お世話になりました

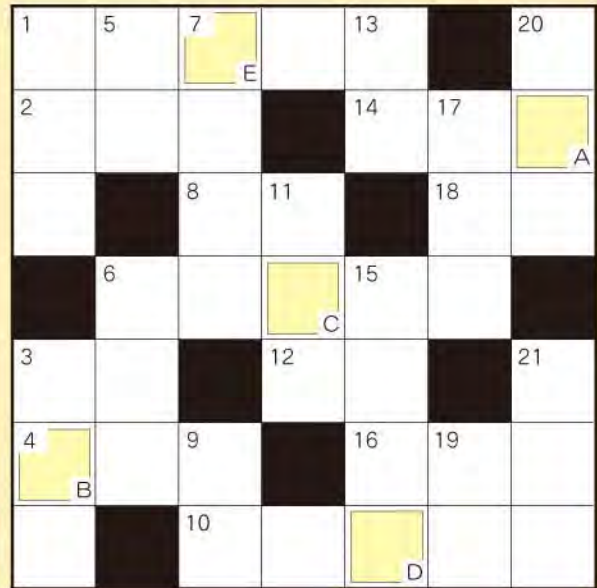


# クロスワードパズル

二重マスの文字を  
A～Dの順に並べてできる  
言葉はなんでしょう？

## タテのカギ

- 1 ……てここには―・力点・作用点があります
- 3 ……5月5日は―の日。国民の祝日です
- 5 ……父や母の兄弟です
- 6 ……川の流れの急な所
- 7 ……別名は虞美人草、ポピー
- 9 ……日本庭園だとコイが泳いでいることも
- 11 ……刃物で紙に描きます
- 13 ……生物や化学を学ぶ教科
- 15 ……無地ではない衣服
- 17 ……バイオリンや笛のこと
- 19 ……鳥よけに張ることもあります
- 20 ……唱歌「春の小川」の歌詞に出てくる花
- 21 ……レイシとも呼ばれる果実



## ヨコのカギ

- 1 ……潮の引いた浜で貝を探します
- 2 ……マジシャンが披露するもの
- 3 ……スト―夫人の著書「アンクル・トムの―」
- 4 ……輪のある惑星として知られています
- 6 ……急いで記した文字のこと
- 8 ……野球部の監督が選手に―を飛ばした
- 10 ……動物がよく通る所にできます
- 12 ……魚やイカの呼吸器官
- 14 ……化粧をするときにのぞきます
- 16 ……イースター島の巨大な石像
- 18 ……同伴者のこと

3月号の答え・当選者 **A タ B ケ C ノ D コ**

今回27名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方が当選しました。おめでとうございます。

ペンネーム 普通のおばあさん

ペンネーム オーカミさん

当別町 岩田 美智子さん

郵便はがき  
〒061-0295  
JA 石狩郡当別町  
北 いしかり 錦町53番地57  
企画管理課 行

- ① パズルのこたえ
- ② 〒・住所・電話番号
- ③ 氏名
- ④ 年齢
- ⑤ 意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

### 【応募方法】

● 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。

● ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。

FAX : (0133)22-2615

Eメールアドレス : kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

### 【締切日】

平成30年4月25日(水) 到着分まで

### 【賞品】

正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



## JAの予定表

4月	中旬	■ 第19回通常総代会 4月13日
	下旬	■ はなポッケ道の駅店オープン
5月	上旬	■ はなポッケ上当別店オープン

この予定表は日程など都合により変更になる場合があります。カッコ内は問い合わせ先です。



# 北海道地方の気温・降水量 3か月予報

平成30年3月23日 札幌管区気象台

## 向こう3か月の予想



## 月別の予想 4~6月

### 4月

高気圧と低気圧が交互に通りますが、太平洋側を中心に湿った気流の影響を受けやすい見込みです。天気は数日の周期で変わりますが、太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.4	9.0
網走(オホーツク海側)	16.8	8.3
釧路(太平洋側)	17.3	7.4



### 5月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わります。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.7	8.5
網走(オホーツク海側)	16.1	9.4
釧路(太平洋側)	15.9	8.7



### 6月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わります。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.1	6.5
網走(オホーツク海側)	13.6	8.7
釧路(太平洋側)	10.2	8.1



(晴れ日数:日照率が40%以上の日数 降水日数:日降水量が1mm以上の日数)

## 理事会報告

### 〈第2回理事会〉

3月6日午後2時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

#### I. 議事

- 議案第1号 平成30年度事業計画(収支予算等)の設定について
- 議案第2号 平成30年度生産販売関係手数料の設定について
- 議案第3号 平成30年度農業労働保険事務手数料率の設定について
- 議案第4号 平成30年度コンプライアンスプログラムの策定について

### 議案第5号

ラムの策定について

平成30年度内部監査計画策定について

### 議案第6号

平成30年度経営定期点検実施計画策定について

### 議案第7号

平成30年度余裕金の運用計画について

### 議案第8号

平成30年度信用供与等の最高限度額並びに貸付利率の最高限度の設定について

#### II. 報告事項

- (1)平成30年度さっぽろライスターミナル事業計画について
- (2)平成30年度農業機械基準利用料金の設定について

### 議案第9号

平成29年度内部監査総括報告

(4)組合と理事との契約について

(5)地区別懇談会の開催について

#### III. 協議事項

(1)第19回通常総代会の開催について

### 〈第3回理事会〉

3月23日午後2時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

#### I. 監事監査報告(平成29年度決算監査)及び平成30年度「監事監査計画」について

#### II. 議事

- 議案第1号 「JA全国監査機構期末監査結果」について

### 議案第2号

第19回通常総代会の招集並びに提出議案について

### 議案第3号

書面による議決権行使について

議案第4号 農地耕作条件改善事業実施要綱に基づいた土地改良事業の実施について

#### III. 報告事項

(1)各事業報告及び財務報告(平成30年2月末)

(2)平成29年度優良肉用牛貸付事業実施報告

(3)組合員の加入・脱退について

(4)不祥事再発防止策(整備計画)について

#### IV. 協議事項

- (1)地区別懇談会の結果及び回答について
- (2)将来構想に向けた平成30年度機構について



# 地区別懇談会

## ご意見・ご要望の報告

3月12日から16日までの4日間、本JA地区内9会場にて行いました地区別懇談会のご意見、ご要望がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

地区別懇談会に際しましては、計172名の組合員の方々からの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆さまからお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望をもとに、今後の事業運営の参考とさせていただきますとともに、組合員の負託に応えるよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 企画管理部

**Q1** 昨年の出資金の増加の内容について教えてください。

**A** 昨年度の出資金の増加額については本資料には記載しておりませんが、37,540千円増加しており、その大半が配当金の迂回出資による増加であり、その他の増加分については准組合員等による出資増口と考えております。

**Q2** 合併当初、百数十名いた職員が今は百名程度ということであるが、今現在何名の職員がいるのか。また、本年度の定年退職者数並びに新規採用者数は何名予定しているのか。

**A** 当年度期首の一般職員数が107名、準職員37名で合計144名でございます。また、本年度の新採用職員は男性2名、女性3名を採用する予定であり、定年退職者については6名でその内5名が再雇用となる予定です。本年度末計画は期首より1名増加の145名となります。

**Q3** 事業本部制構想の内容について教えてください。

**A** 第6次中期経営計画から将来構想という形でお示ししておりますが、第7次中期経営計画の中でも引続き事業本部制について触れており、当時は上当別への経済部門施

設の集約を行う構想でありましたが、費用的な問題もあり今後の検討課題となっております。しかしながら、これまで西当別の購買事業、燃料事業を本所へ機能集約する等事業本部制を進めてきているところであり、これからの他事業の集約を段階的に進めたいと考えております。

### 金融共済部

**Q1** JAのサポーターづくりに対する取組みについて、現在、道の駅・はなポケット・レンガ倉庫等加工品のPR活動を行っていると思う

が、JAのサポーターというのは組合員はもちろん地域の利用者にも関係する事だと思つので、今後においても、更にJA北いしかり産の加工品をPRして行っていただきたい。

**A** JAのサポーターづくりはJA北海道大会の決議事項でもあることから各部門で共通した取組みであると思いますが、信用事業においては、窓口営業力強化プログラムを

立上げ窓口担当者による総合的な推進を実施したことにより、准組合員並びに員外の利用者よりある一定の評価を受けているところであり、JAサポーターづくりを実践しております。今後においても更に推進して参ります。

**Q2** 自動車共済について他社の保

険は色々安いものがでていますが、JAの自動車共済の掛金はもう少し安くならないのか。

**A** 本年度より自動車共済の掛金が若干下がることが決定しておりますので、引き続きご利用いただきたいと思います。

### 営農振興部

**Q1** 先日開催された栽培技術講習会について、各生産部会の講習会と重複する内容だと思つ。農作業に役立つなど内容を掘り下げた講習会とはならないのか。

**A** 今回の講習会に提供した資料については、従来には無いきめの細かな内容としています。特に基本技術の励行は、振り返りを含め幾度となく情報として発信することが必要と考えています。しかしながら、次回開催に向けては、他の講習会と同等の内容のほかに、農作業等に直結する情報を提供するなど工夫凝らした企画を考えて参ります。

**Q2** JA独自事業の生産組合に対する助成金(組織活性化推進事業)は、限られた期間での使途であるため、使い勝手が悪いという話を聞いているが、もう少し有意義な使途を検討してはどうか。

**A** 額の確定が出荷終了後となり年末の交付となることから、年度



内に助成金が使いきれない場合には、翌年度に繰り越し可能とする仕組みを検討します。なお、生産組合の希望により要領に定めた助成率にに応じて前倒し助成とすることもできます。

**Q3** 輪作体系作物(子実トウモロコシ)について、情報提供以外にJAで何かできないのか。特に新規作付けする場合は、機械導入コストが掛かるためJAとしてもっと進んだ取組みを行って欲しい。

**A** 当初、「子実トウモロコシ」な「ね」の生産拡大については第7次地域農業振興計画において機械・施設整備の構想を持っておりましたが、10a当たりの品代が2万円程度と安価で、ほぼ産地交付金に頼った生産であるため費用対効果が得られないとの結論に至り、現状では生産者負担を強いてまで推し進めるのは時期尚早としました。しかし、平成30年度国庫予算において濃厚粗飼料生産に関する予算措置が講じられたことから、生産組合を事業主体としてコンバインを導入する運びとなっております。併せて、当別町単独でこの取り組みに対し助成措置が講じられることになりました。今後においても生産者負担を軽減するため、要請活動や必要となる支援などJAとしての役割は果たして参ります。

**Q4** 加工用とうもろこしの話はどうなったのか。

**A** 取扱業者の限られた施設規模に応じた生産とすることから、生産面積は20haを上限に維持する方向です。

**Q5** 人材コントラは生産者とのマッチングが上手くいっていない様であるが、今後の改善策を考えているのであればお聞きしたい。また、機械コントラ事業の現状についてお聞きしたい。

**A** 人材コントラ事業については、昨年は人材が集められず、生産者のご要望に応えられなかったほか、雇う側との条件に適合しなかった事も多分にありました。本年度においても、JA北石狩管内と札幌市内(北区・東区)への新聞折り込みや情報誌掲載、更には、近隣大学への声掛けなど、より多くの派遣が可能となるよう、募集活動を行って参ります。機械コントラ事業については、投資と受益負担が伴うことを踏まえ、今後、アンケート調査を実施しJA管内に必要か否かを早期に判断致します。また、機械オペレーター不足の解消を軽減するため、オペレーターの確保と育成を人材コントラの中で行うことが可能かを検討します。

**Q6** 近年、自然災害による被害が多発しているが、JAとして被害調査を迅速に行い各方面への対応も迅速に行っていただきたい。

**A** 災害等の対応については、営農

振興部において圃場巡回を実施し被害状況の把握に努めております。

**Q7** 今年からの水稲作付けについては、ある程度自由な作付けになると解釈しているが、加工用米についての考え方を聞かせたい。

**A** これまでの生産数量目標の配分を平成30年産からは「生産の目安」という形で作付け面積を割り当てることとなりますが、これは無制限に米の作付けが出来るという事ではなく、地域で需要に応じた主食用米生産を行うための指針扱いです。「生産の目安」を超えた面積は、加工用米を作付けする考え方に変わりはありません。なお、加工用米は安いお米というイメージがありますが、作付面積に対し、国から戦略作物助成が10a当たり2万円、更に、未定ではありますが、一定の取組みが可能になれば、道より最大10a当たり3万円程度の交付金が交付される事となります。

**Q8** 収入保険制度の件についてJAとして説明会を開催する予定はあるのか。

**A** JA単独で昨年7月に農水省本省を招き説明会を行っておりますが、今後開催の予定はありません。なお、国は共済組合に対し生産者と対面で受付と説明を行う事を指示しており、加入の是非については、その時点で判断する事をお勧め致します。

**Q9** 各地区の廃プラ回収量は伸びているのか。また、廃プラ回収は大変助かっているのに、忙しい時期でもあり青年部員には迷惑がかかっていると思われるが、今後も継続をお願いしたい。

**A** ハウスビニールの更新時などにより波はありますが、回収量は良好です。この事業は、青年部の協力の下でなしているため、今後も理解と協力を得ながら継続していきたく考えています。

**Q10** 当別町の産地交付金の交付方法が理解できない。他の地域では一律3.5千円/10a交付と聞いている。改善を求める。また、再生協議会に対しJAは機能していないのではないか。

**A** 産地交付金は、地域裁量により振興する作物を設定するなどして単価を決定し交付するものです。当別町農業再生協議会においては、従来の交付要件を一掃し大幅に変更しました。これは、気候変動に左右されることなく収穫量を確保するために輪作を推進し、適正な栽培環境を整えようとしたものです。なお、国のガイドラインによりバラまきに相当する交付は認められないため、全品目一律の単価設定は担い手への特別な交付「担い手加算等」以外承認されていません。産地交付金の使途の在り方については、経過を検証し適正な見直しを



行うこととされています。今後も地域農業の動きに応じて検証を行います。

**Q11** 今後、農業後継者が減少し、更  
に高齢化が進み離農を余儀な  
くされる生産者が増加することが想  
定される。その農地の引受けにつ  
いてそれぞれの地域の生産者だけで  
抱えきれなくなっていくと思われ  
るので、JAの垣根を越えた対応や、  
JAとして新規就農者を迎え入れるな  
どの対策に取組んでいただきたい。

**A** 従前より、農業の担い手育成や  
確保に関する事業を早々に実施  
しなければ、好条件の農地すら流動が  
鈍化する時が必ず来ると言われてい  
ました。地域農業の担い手育成、確保  
に関する事業については、農外からの  
新規就農受入れに特化するだけでは  
なく、JA管内組合員の家族構成にお  
いて将来後継者となり得る存在があ  
るかなどのアンケート調査を行いな  
がら、何らかの対策を独自で講じてい  
く必要があると考えています。また、  
好条件によりJA管内を超えた売買  
が成立しており、JA北石狩管内から  
農地が他の町村へ権利移動している  
状況にあります。これらの事を喫緊と  
受け止め、平成31年度からの具体的取  
組みに向けて本年度から準備を行  
います。

## 生産販売部

**Q1** 水稲振興部会の運営等について  
は、各地区の代表者が出席し  
様々な事項が協議決定されておりま  
したが、水稲生産者への情報がうまく  
伝わらないケースもあつた為、今後、  
総会の方法を取る事となつたことか  
ら、部会員は積極的に総会に出席し運  
営状況を個々に確認した方がいいと  
思います。

**A** 水稲振興部会のみならず小麦振  
興部会、豆類振興部会について  
も、より広く生産者の意見を求めたい  
という事から部会員全体参加型の総  
会若しくは全体会議という形を取っ  
ていく経緯にありますので多数の出  
席をお願いいたします。

**Q2** 部門方針の中で花卉の販路拡大  
という計画が記載されている  
が、生産組合の中では販路集約を検討  
する事になっていいると思つたので、確認  
していただきたい。また、花卉に関し  
ては輸送に関する問題が大きいと思  
う。現在、当別地区は民間会社に輸送  
を委託しているが、出来ればホクレン  
輸送部門や近隣産地と連携した輸送  
体制等を検討していただきたい。

**A** 道の駅等の販路や新たな品目の  
販路の拡大という意味を含んだ  
表現であることをご理解願いたい。ま  
た、輸送の課題は、今後、更なるコスト

低減に向け現在輸送を委託している  
運送会社は無論のこと近隣JAやホ  
クレンとも協議を検討して参ります。

**Q3** 南瓜の共選について、本年度の  
計画でコンテナのリースによる  
増加を計画されているようですが、毎  
年何らかの問題が発生して共選の仕  
組みがうまく回ってないように感じ  
る。昨年も一週間の受入ストップやコ  
ンテナの不足等が生じ、受入体制が  
整っていないように感じるので、体制  
整備をお願い致したい。

**A** 昨年においては一週間の受入ス  
トップにより、生産者の皆様には  
ご迷惑をお掛けいたしました事お  
詫び申し上げます。この事について  
は、作付面積が増加する中、保管場所  
の問題もありましたが気象条件の影  
響により出荷が集中したことによる  
ことをご理解願いたい。また、その対  
策として本年度コンテナの取得よる  
増加を計画すると共に南瓜を含む青  
果共選施設の活用方法も総合的に見  
直すと共に生産部会と連携を図りな  
がら受入体制を整備して参ります。

**Q4** 家畜の運送についてJAに相談  
すると運行管理者等の問題で無  
理という回答であり、今は仲間内で回  
しながら何とか運んでいるが、時には  
浜益からの運送の途中をお願いした  
こともある。しかしそれはヘルパー事  
業とは扱われたいという事で、今後の  
運送に対してJAとして家畜運送を

どう考えているのかを聞かせていた  
だきたい。

**A** 当別・浜益の各改良組合として  
はヘルパー事業を活用した中  
で運送が行われておりますが、ご質問  
の通り改良組合間の輸送に対し国の  
補助を受けるヘルパー事業は制度的  
に認められない事をご理解願います。  
また、JAのホクレントラックによる  
運送については運行管理に係る法律  
の対応が課題であり、今後、部会にお  
けるヘルパー事業並びに改良組合と  
の協議を行い、改善策を検討しなけれ  
ばならないと考えております。

**Q5** 「なまぐさ黒穂病」の取扱いに  
対するJAの考え方は昨年と  
同様のなのか。

**A** 「なまぐさ黒穂病」の取扱いに  
ついては、今までと同様の考え  
方で取り進めて参ります。

**Q6** さつぼろRTを含む各施設維  
持に関して、秋の搬入時等に故  
障があつた場合に非常に大変なこと  
になると思うので、早めに対策を講じ  
るべきではないか。

**A** RTにおける機械の老朽化に  
伴う施設整備について数年前  
より補助事業を含めて検討して参り  
ましたが、中々思うようには進んでい  
ない状況であり、引き続き検討してい  
く事としております。また、青果につ  
いては、施設の有効利用ということ振  
興作物である南瓜だけに限らず、総合



的な受入体制の充実を検討して参りたいと考えております。花卉については、数年前より予冷庫室外機の更新を検討しておりますが、今年度、一部更新する計画としており、組合員の利用に支障の無いよう計画的に取組んで参ります。

**Q7** RTにおいて、水稻直播品種をはじめ少量品種の受入や所前大豆の仮置きを検討していただけますか。

**A** RT受入品種は、YC米やそらゆき等徐々に増やしておりますが、ロットやコンタミ等の様々なりスクもあり、また、所前大豆も仮置き場所の課題がありますが検討していただければならないと考えております。

**Q8** さつぽろライスターミナルという名称である以上J A北いしかりだけの持ち物ではないと思うが施設整備の負担は全てJ A北いしかりで行わなければならないのか。また、RTの老朽化に伴って麦ばら施設は大丈夫なのか。

**A** さつぽろライスターミナルの運営については当J A、J A札幌市、J A道央、J A石狩市の4 J Aの広域施設で建物自体の所有者は当別町であり、指定管理者として当J Aが管理をしているところでございます。施設整備に係る費用負担は基本的には利用者の受益者負担(利用料)

と考えております。また、麦ばら施設については平成20年度にサイロ増設と平成22年度には粗麦受入体制となり、また10年を経過したばかりで、毎年、一定の修繕をおこなってきており、今後、大規模修繕や新たな設備投資がない限り引続き皆様よりご負担いただいている利用料の中で整備を行って参ります。

**Q9** 米の販売手数料の使い道を教えてください。

**A** 米の手数料等で現在1俵につき723円を負担頂いておりますが、その中には検査機関に支払う農産物検査料54円を除き、販売手数料や保管料・入庫料・出庫料をJ Aの収益として受けさせていただいております。

**Q10** 第7次中期経営計画では「そらゆき」の作付を振興していく計画であったが先日の水稲振興部会の全体会議の中で「きらら」を作付けしていくという事で決まったこととお伝えしております。また、2年前から部会の中でハードコンテが不足している話があがって有料にしてはという話もですが、それについては小麦振興部会との調整が必要であるという事であったが、その後どうなったのか。また、他のJ Aでは色彩選別機を更新することで歩留まりが向上し、製品率の向上が図られたようなので、当J Aでも検討してみてもどうかと思う。また、調製工場が無くなったが、今

後、復活することがあるかどうかを確認したい。

**A** 当初「そらゆき」を取り進めるとしていましたが、実需においてはまだ「きらら」のニーズが多いことから無理に止める必要もないという事在水稲振興部会に提案いたしました経緯にあり、昨年説明した通りターミナルでは双方の品種を受け入れる事としております。また、ハードコンテナの有料化の件は、コンテナの更新には費用が掛かりますが、施設利用推進と生産者負担を鑑み今まで通りの無償貸出を継続して参りたいと考えております。但し、個々が必要以上の利用基数となりコンテナの活用には支障をきたす場合には検討して参りたい。なお、新しい色彩選別機は精度も高く歩留まりが上がることは認識しております。RTの色選も更新時期にあり、他の整備を含め補助事業の活用を視野に置き取組んで参ります。また、玄米調整工場の復活は現状難しくRTのご利用をお願い致します。また、RTで受入できない品種は、一昨年度より外注で対応しております。

**Q11** 人参共選についてJ A石狩市と事業連携するという事であるが、施設の老朽化などは既に解っていたことであると思うので、もう少し早い取組みと生産者への伝達ができなかったのか。また、農産物の販売については単協単位で行っていく時代で

はなく石狩管内のJ Aが事業連携して販売戦略を行っていかねければならない時代になっていると思つ。今後そのような考えも取り入れていただきたい。また、J GAPに関する取組について中々理解できない部分があるので、解る範囲で教えていただきたい。

**A** 人参共選に係る事業連携につきましては、面積の減少並びに施設の老朽化等の理由により、今般J A石狩市と話し合い、お互いのコスト削減となるのであれば、早期に取り進めるべきとなった経緯で、早い時期にご案内できなかったことをお詫び申し上げます。また、石狩管内の統一ブランドでの販売体制を取ることが理想であると認識しており、今般の事業連携が他のJ Aとの連携の機会となるように取組んで参りたい。GAPについては、生産者それぞれが、農薬の適正管理や行き届いた清掃などによる作業しやすい環境への取り組みがなされているか等をチェックされ認証を受けることとなるが、継続的な取組みが必要であります。なお、GAPにはJ GAPやグローバルGAPがあり、その認証には毎年数十万の費用が掛かることから費用対効果を考えておりましたが、2020東京オリンピック・パラリンピックへの食材提供にはJ GAPがグローバルGAP認証が条件であるように、この認証が益々一



般的となつていく状況の中、道や系統連合会でも各講習会が開催されており、まずので積極的に参加すると共に、今後、生産者の方々にご理解いただけるよう取り進めて参りますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

**Q12** 人參の面積がなぜ減つたのか原因を調査したのか、今後、人參に限らず他の作物についても同様に減少することが考えられるが、J Aとして何か対策は講じたのか。

**A** 人參作付面積の減少については、販売価格の不安定さや収穫機の更新の問題、人參の連作障害による収量の減少等の要因により作付が減少してきていると考え特段の調査は行っておりませんが、今後も部会と協議連携しその対応を図って参ります。

**Q13** 新たな共選施設の整備にむけた倉庫の新設について建設予定地はどのように考えているのか。また、人參共選作業の事業連携を行う計画があるということであるが、人參共選施設の跡地は今後どのように活用する予定なのか。

**A** 倉庫については具体的な詳細は検討中ですが、国の補助事業を視野に入れた青果を対象とした施設整備を考えています。しかし、平成30年度は準備期間とし取り進めることとしています。また、施設の設置場所は、西当別人參共選場近辺を想定しており、南瓜選別ラインを人參共選ラ

イン撤去跡地へ移設する考えでおります。

**Q14** ブロッコリーを作付しているが、相場が安定しない。今、予冷をかけて卸会社に契約販売しているが、そこにJ A北いしかりという名前は一切でてこないし、非常に高価な値段で売れているようである。先日、部会の中で製氷機を導入してはどうだという話がだが、そうなればJ A北いしかりの名前で直接市場との取引ができ手取りも変わってくると思うので、部会の中でそのような話がでたら耳を傾けて欲しいと思う。

**A** ブロッコリーについては生産者の方々がなるべく手間がかからず安定価格の確保を目的に契約販売に取り組んでおります。更なる手取り確保を見込む製氷機の導入については、共選労賃などを含めた費用対効果を見据え検討して参ります。

**Q15** 昨年オープンした道の駅とうべの全体の売上はどのくらいだったのか、また、そのうち直売所の売上と加工品の売上、更に今後の加工品取組みを教えてください。

**A** 道の駅全体では約1億8千万の売上があり、そのうち直売所は約34百万円、加工品については約2,300千円の売上でありました。また、今後についても同様に加工品の販売は考えております。さらに、地域ブランドの発信を目的に石狩管

内J Aが連携し、各加工品を管内の直売所で販売し相乗効果をあげて行きたいと考えているところです。

**Q16** 直売所への出荷が増加することにより、生産者の市場出荷の量が減るといふ事はないのか。

**A** 「はなポツケ道の駅」は新たな会員で運営されておりますが、J Aに出荷される共選品から大量に直売所へ持って行くという事はしておらず、直売用として作付している野菜等を中心に直売所に出品しております。

**Q17** 道の駅への野菜の搬入について持つて行くのが大変であるという声があるが、J Aとして今後の運送対策は何か考えているのか。

**A** 道の駅直売所への野菜の搬入については昨年も質問があり、部会員の協力で対応を提案致しておりますが、更なるご質問に対し、運営の主体である「はなポツケ道の駅」部会と共にJ Aとして何が出来るかを含め協議して参りたいと存じます。

**Q18** 道の駅について直売所の運営が今年も始まるが、始めてのフルシーズン営業で大事な年になると思うので、J Aとしても軌道に乗るまで出来る限りの協力をいただきたい。

**A** J Aとしても(株)to beに出資していることから、J Aとしても直売所が軌道に乗れるよう出来る限り協力して参ります。

## 購買部

**Q1** 最近、民間のガス業者が安価で推進してくるが、実際にはどうなのか。

**A** 金額が、基本料金あるいは使用料金でずいぶん料金に違いが出てくると思います。当別町内のガス料金は、ほとんど差はありません。今お話しした業者につきましては、町外の業者であると思います。燃料部門においてもある程度他業者が低価格で進んでいるという情報はつかんでおりますが、最終的には、契約後の料金体系がどうなのかということがポイントかと思われれます。

**Q2** 整備工場について、指定工場の看板を掲げているので、スタンドと連携しながらもう少し車検整備等を伸ばしていけるような取組をした方がいいと思う。

**A** 総合事業として必要な事業であると判断しております。今後はスタンドとも連携し、また経営分析も行いながら協議検討して参ります。

**Q3** 現状の整備の中で外注しているものがあるのか。

**A** 板金作業については外注しています。また、ハイブリット車等の特殊機器が必要なものについては、機械設備が整っていないので外注しております。



## そもそも、人身傷害保障って何？

被共済者が被共済自動車もしくは被共済自動車以外の自動車に搭乗中または歩行中に、自動車事故によって死亡したり負傷したときの損害を保障するものです。治療関係費、休業による損害、精神的損害など実際にかかった損害額を保障します。

### 1. 相手の方からもらえないご自身の落ち度の割合分の保障

過失割合に関係なく、ご契約金額の範囲内で、共済約款において定めた基準に従い共済金をお支払いします。

### 2. 単独の事故の場合の保障

運転中に電柱やガードレールに衝突した場合など、どこからも保障されない場合でも保障いたします。



### 3. ご自身やご家族の歩行中の事故についての保障

ご自身やご家族の方がお車に乗っているときだけではなく、歩行中や自転車に乗っているときの交通事故も保障いたします。



## ご加入金額の見直しをご検討ください

道内での事故において、人身傷害保障のご加入金額が不足し、十分な共済金をお支払いできないケースが発生しております。

ご自身・ご家族が万一の事故に遭われた場合に、十分な保障をご提供させていただくためにもご加入共済金額の見直しをご検討ください。

### 事故・共済金支払事例

#### <事故状況>

40代男性がトラクター連結作業機内の異物を取ろうとしたときに腕を巻き込まれ大けがを負う。治療の結果、右腕を肘関節以上で切断することとなる。

#### <自動車共済でのお支払内容>

自動車共済の人身傷害保障5,000万円に加入していたため、共済金の支払対象となる。

人身傷害における逸失利益や精神的損害などの認定額の合計は約9,730万円となるが、ご契約金額上限の5,000万円をお支払いし、差額の4,730万円は自己負担となる。

#### <人身傷害保障認定額>

- 治療費・休業損害：約 700万円
- 逸失利益：約8,080万円
- 精神的損害：約 950万円
- 認定額合計：約9,730万円
  
- 支払共済金額： 5,000万円
- ▲ 自己負担額：約4,730万円

## 対人・対物賠償保障と同じように ご自身・ご家族の保障も無制限にしませんか？

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

※平成30年4月現在

<18019990019>

お問い合わせは

本 所 ☎0133-23-2530

西当別支所 ☎0133-26-2111

厚田支所 ☎0133-77-2311